



チャレンジド

2013.3.31発行

NPO法人 ならチャレンジド

〒639-3125 吉野郡大淀町北野130-11
☎ 0746-32-3600 Fax 0746-32-1580
E-mail: info@n-challenged.net
http://n-challenged.net

～春風にのって 大仏さんもダンシング!～

第17回 春咲きコンサート ♪ ♪

“ありがとうの花”を 街いっぱい咲かせてください そして
“ありがとうの花”で奈良の“心”を飾りましょう

● 3月24日(日) ● なら100年会館

【主催】:春咲きコンサート運営委員会(事務局:奈良市手をつなく親の会)

【ボランティアスタッフ】:西和養護学校・高等養護学校生徒・卒業生15名



春の訪れとともに、第17回春咲きコンサートが盛大に開催され、家族連れの市民約2200名が来場されました。

障がいのあるなかまたちが主役となり、大ホール、中ホールのステージで歌、演奏、ダンスを思いっきり表現しました。

屋外においても、福祉施設やJAならけん、奈良交通等の出店でにぎわいました。

私たち“ならチャレンジド”は今回から運営委員会に加わり、当日、生徒・卒業生・保護者等24名は、受付やスタンプラリーコーナー、ペットボトルボーリングコーナー、景品交換所等でスタッフとして活動しました。多くの来場者とふれあい、充実した1日となりました。

「奈良県新しい公共の場づくりのためのモデル事業」 本事業は、奈良県新しい公共支援基金を活用して実施しています。

香芝冬彩ボランティア参加

●2012年12月22日 ●香芝市役所隣 【主催】実行委員会(事務局:香芝市役所市民協働課)
【ボランティア】西和養護学校生徒5名、高等養護学校生徒6名、卒業生1名



香芝市在住の生徒たちがボランティアスタッフとして「香芝冬彩」へ初参加しました。カップを並べ、ろうそくを点火した瞬間、生徒たちの顔がいちだんと輝いていました。また、見事な花火が打ち上げられ、参加者の夢と重なりあいながら、天空いっぱい広がっていきました。実行委員会のみなさま、ありがとうございます。

～東日本大震災復興を願って～

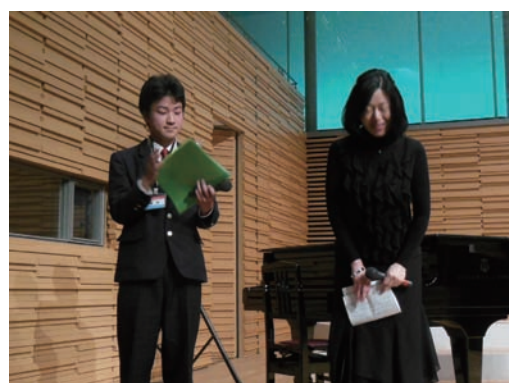
なら100チャリティコンサート

●3月9日(土) ●なら100年会館 【主催】一般財団法人奈良市総合財団

【内容】菅野典雄・飯館村長(福島県)「おカネの世界からいのちの世界へ」他

【司会】高等養護学校生徒

【受付】奈良養護学校、奈良東養護学校、奈良西養護学校、高等養護学校生徒



●仲川げん・奈良市長から菅野典雄・飯館村長へ募金(448,627円)を手渡す



職場実習

銀行・病院・レストラン・保育園・福祉施設・印刷会社等で行っています。

～事業所のみなさま

ありがとうございます!～



●奈良交通・サンマルク橿原店

・高等養護学校2年生 ・3/11～13

【実習】パンづくり、食器洗浄等



●春日大社・萬葉植物園 ・2/4～8

・奈良東養護学校高等養護部2年生

【実習】土づくり(施肥)、紙袋づくり



●万葉苑 (奈良市)

・奈良養護学校3年生 ・2/5～8

【実習】介護補助



●南都銀行事務センター

・高等養護学校2年生2名 ・3/11～15

【実習】メール便仕分け、印刷物発送作業



●済生会中和病院

・高等養護学校3年生 ・2/4～8

【実習】受付・事務補助



●奈良市立三笠保育園 ・2/4～8

・奈良東養護学校高等養護部2年生2名

【実習】保育補助



●(株)アイプリコム (田原本町)

・高等養護学校2年生 ・3/18～22

【実習】印刷補助

地域の社会人(プロ)の気迫と技術を学ぶ! 講習会

地域の社会人(プロ)の方々を招き、特別授業(講習)をしていただきました。

生徒たちは講師の話を真剣に聴き、集中して取り組みました。

社会人(プロ)の方々の気迫と技術を学び、生徒たちは成長しています。



●明日香養護学校 美容講習
・3月6日 ・高等部3年生
【講師】堀口五月美さん、落晶子さん



●明日香養護学校 音楽療法活動
・2月25日 ・高等部1・2年生
【講師】音楽療法士 梶山環さん



●大淀養護学校 運動あそび
・10月4日 ・小学部児童4・5名
【講師】「わんぱくキッズ」西本達郎さん



●大淀養護学校 メンテナンス講習
・11月29日 ・高等部9名、教員4名
【講師】日本労働者協同組合センター事業団
安村佳晃さん



●二階堂養護学校 窯業
・11月2日・9日 ・高等部生徒
【講師】陶芸家 石坂健二さん



●西和養護学校 窓清掃
・2月27日 ・高等部2年生8名
【講師】(社)奈良県ビルメンテナンス協会



●奈良東養護学校 高齢者交流
 ・11月30日 ・高等養護部3年生
 【講師】トマトホーム職員



●奈良東養護学校 金融講習
 ・1月23日 ・高等養護部・病弱部3年生
 【講師】南都銀行職員



●奈良東養護学校 マナー講習
 ・2月26日 ・高等養護部2年生
 【講師】春日野荘職員



●奈良東養護学校 伝統文化を学ぶ
 ・2月26日 ・高等養護部2年生
 【講師】春日大社欄宜



●奈良西養護学校 サッカー
 ・1月31日 ・高等部
 【講師】NPO法人奈良クラブ



●奈良西養護学校 ボッチャ競技
 ・1月27日(金)
 【講師】ヒューマンヘリテージ株式会社



●奈良西養護学校 書道
 ・12月13日、1月8日・中学部3年
 【講師】書道家 南明美さん



●奈良西養護学校 美容講座
 ・2月25日 ・高等部3年生
 【講師】美容室APEX



●高等養護学校 金融講習

・2月19日 ・3年生

【講師】辻沢昌彦 JAならけん管理部長



●高等養護学校 就労講習

・2月21日 ・3年生

【講師】サポート21・なら 馬郡繁さん



●アーティフィシャルフラワー講習

・3月17日 ・NPO法人きららの木 保護者

【講師】フラワーコーディネーター 白桃美以子さん



●色彩心理プチ講習

・3月21日、22日 ・保護者

【講師】色彩カウンセラー 竹村あき子さん

特別支援学校生徒の社会参加および就労支援! 更なる取組をめざして

～奈良県新しい公共の場づくりのためのモデル事業の終わりにあたり～

県障害福祉課、県教育委員会学校教育課、NPO法人ならチャレンジドの3者が、官民一体となった協働関係を構え、特別支援学校生徒の社会参加と就労への道を切り開くことをめざして、「奈良県新しい公共の場づくりのためのモデル事業」に取り組んできました。

各市町村が取り組む「差別をなくす市町村民集会」にて特別支援学校生徒が受付業務などの体験、特別支援学校と連携した積極的な職場開拓、プロから学ぶ就労講習など、特別支援学校生徒が学校卒業後、社会人として地域で生きていくために顔の見える関係づくりができたと思います。

平成23・24年度の2カ年にわたる本モデル事業は終わりを迎えますが、関係する各機関がそれぞれの役割を發揮しつつ、特別支援学校生徒をはじめ障害のある人の社会参加および就労支援の取組を今後も進めていきたいと思っておりますので、引き続きご支援・ご協力をお願いいたします。

今回のモデル事業を終えるにあたり、これまでお世話になりました、市町村、労働局、企業、学校、PTA等関係機関の皆様にご心から御礼申し上げます。

平成25年3月31日

奈良県健康福祉部障害福祉課
奈良県教育委員会学校教育課
NPO法人ならチャレンジド

奈良が深まるプラスONE
 ～受け継がれる伝統 おもてなし、記紀・万葉の世界～
第6回 奈良県観光見本市

●2月5日 ●ホテル日航奈良 【主催】奈良県 【後援】観光庁

【看板】魂がほとばしる書の表現者 高岡 哲也さん

(たけのこ園 デザイン・アートカンパニー ハートスマイル)



●高岡哲也さん

全国の旅行会社、出版社等メディア各社をはじめ県内の旅館・ホテル、社寺、県市町村等観光関係者約350名が集う奈良県観光見本市。

奈良発のおもてなしの心は、高岡哲也さんの書を通じて全国へ発信されました。

夕刻からの意見交換会では、高岡哲也さんがラベルを書かれた大和郡山市産山田錦100%純米酒「こをろこをろ」が酒造会社様のご協力により、展示、試飲されました。奈良県ならの魅力創造課のみなさま、ありがとうございます。

人権と防災講演会

～人と人、人と地域のつながりを～

●3月9日 ●吉野町中央公民館

【主催】吉野町・

人権のまちづくり推進協議会

【看板】高岡 哲也さん



東日本大震災、紀伊半島大水害の被災地の人たちに想いをよせ、「人権と防災」をテーマに人と人、人と地域、地域と地域の関係を考える集会が行われました。

頑張ってまーす! ～就労現場から～ ③



●辰己 龍太郎さん(21歳)
 (奈良東養護学校卒業生)

●きららの木 いろ葉
 (生活介護事業)

昨年12月20日から、当事業所にて生活支援業務に就労。9時30分～4時30分。

辰己さんは「父親の背中を見て介護職に就きたかったので、夢が現実にかないました。人に接するのが好きなので、利用者さんと遊んだり、いっしょにいれて毎日、有意義です。」と嬉しそうに語ってくれました。

「理事長の期待に応えたい。次の夢は任せてもらえる職員です。」ときっぱりと次を見据えています。

江川美奈子理事長は「うちの大切な職員です。明るく素直に頑張ってくれています。雰囲気価値が高いですね。ご利用者さんも辰己さんに会えて毎日楽しそうです。これからの成長が楽しみです。」とあたたかく見守っています。

地域社会で生きる！

－ 新たな人のありよう・つながりを願って －

平成23・24年度の2カ年にわたり、特別支援学校生徒を中心において、行政、学校、NPO、企業及び地域社会が一体となった初めての協働事業＝「地域社会で生きる！特別支援学校生徒の社会参加および就労支援」に取り組みました。

生徒たちとの出会いとふれあいをそれぞれの場＝社会参加・職場実習において繰り返す中で「できた！」「できる！」という『気づき』がありました。



生徒たちは、自分の存在が受け入れられた場で、イキイキと活動し、「やりとげた！」「人に喜んでもらった！」という実感をもつことができました。

そこでの成功体験が自信となり、生徒たちのさらなる成長の糧となっています。

「(できないと思っていた)生徒たちも、なかなかやるんだ」ということに、生徒たちとかかわってきた人たちは気づきました。まじめにコツコツと一生懸命に取り組む生徒たちの姿に感銘し、仕事の基本や人のありようを生徒たちから教えられました。

「できる・できない」という既成概念を超えた人のありよう・つながりが問いかけられています。生徒たちと、彼らに関わった人たちが共に生きる関係のなかで、新たな世界を創出しようとしています。

2カ年の協働事業が終了する今、私たちは、新たなスタートラインに立ちます。

協働事業を展開してきた16団体の確かなパートナーシップを基に、特別支援学校生徒をはじめ障害のある人たちが、誇りと自信をもって地域で豊かに生きていけるよう、社会参加および就労支援をさらに推進します。

社会的『きづな』を深め、豊かな地域社会づくりの実現のために。

平成25年3月25日

【協議体構成メンバー(16団体)】(順不同)

奈良県、奈良県教育委員会、NPO法人ならチャレンジド、大淀町、大淀町教育委員会
株式会社南都銀行、JAならけん、奈良交通株式会社、株式会社ソルノリーブス
立積住備工業株式会社、三輪明神大神神社、春日大社、法相宗大本山・薬師寺
奈良県立高等養護学校PTA、奈良県立奈良東養護学校PTA、NPO法人きららの木

